

中国自一第244号  
中国技保第114号  
令和6年12月9日

公益社団法人広島県バス協会会長 殿

中国運輸局自動車交通部長  
中国運輸局自動車技術安全部長  
(公印省略)

### 降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところですが、12月9日（月）午前10時頃、岡山県真庭市蒜山上徳山の市道で観光バスが道路脇に横転し、乗客11名が負傷するという誠に痛ましい事故が発生しました。（同日14時現在）

道路は雪が積もっており、運行について注意を要する状況でした。

本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保に遺漏のないよう、下記の事項について貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、事故の防止に努めるようお願いいたします。

### 記

気象情報（大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。）や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。

- ① 災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
- ② 気象予報や路面の状況、降雪状況等を勘案しつつ、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着を徹底すること。
- ③ 冬用タイヤの溝の深さがタイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことを日常点検時に確認すること。
- ④ 点呼時等において、運行経路の道路情報や、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
- ⑤ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
- ⑥ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行の中止等の指示を行うとともに、バスの運休、タクシーの配車の休止、宅配便の集配荷の休止など、サービスの停止に係る情報については、ホームページ等を通じて利用者に分かりやすく情報提供すること。
- ⑦ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。

中国自一第244号  
中国技保第114号  
令和6年12月9日

公益社団法人鳥取県バス協会会長 殿

中国運輸局自動車交通部長  
中国運輸局自動車技術安全部長  
(公印省略)

### 降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところですが、12月9日（月）午前10時頃、岡山県真庭市蒜山上徳山の市道で観光バスが道路脇に横転し、乗客11名が負傷するという誠に痛ましい事故が発生しました。（同日14時現在）

道路は雪が積もっており、運行について注意を要する状況でした。

本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保に遺漏のないよう、下記の事項について貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、事故の防止に努めるようお願いいたします。

### 記

気象情報（大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。）や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。

- ① 災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
- ② 気象予報や路面の状況、降雪状況等を勘案しつつ、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着を徹底すること。
- ③ 冬用タイヤの溝の深さがタイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことを日常点検時に確認すること。
- ④ 点呼時等において、運行経路の道路情報や、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
- ⑤ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
- ⑥ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行の中止等の指示を行うとともに、バスの運休、タクシーの配車の休止、宅配便の集配荷の休止など、サービスの停止に係る情報については、ホームページ等を通じて利用者に分かりやすく情報提供すること。
- ⑦ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。

中国自一第244号  
中国技保第114号  
令和6年12月9日

一般社団法人島根県旅客自動車協会会長 殿

中国運輸局自動車交通部長  
中国運輸局自動車技術安全部長  
(公印省略)

### 降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところですが、12月9日(月)午前10時頃、岡山県真庭市蒜山上徳山の市道で観光バスが道路脇に横転し、乗客11名が負傷するという誠に痛ましい事故が発生しました。(同日14時現在)

道路は雪が積もっており、運行について注意を要する状況でした。

本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保に遺漏のないよう、下記の事項について貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、事故の防止に努めるようお願いします。

### 記

気象情報(大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。)や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。

- ① 災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
- ② 気象予報や路面の状況、降雪状況等を勘案しつつ、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着を徹底すること。
- ③ 冬用タイヤの溝の深さがタイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことを日常点検時に確認すること。
- ④ 点呼時等において、運行経路の道路情報や、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
- ⑤ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
- ⑥ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行の中止等の指示を行うとともに、バスの運休、タクシーの配車の休止、宅配便の集配荷の休止など、サービスの停止に係る情報については、ホームページ等を通じて利用者に分かりやすく情報提供すること。
- ⑦ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。

中国自一第244号  
中国技保第114号  
令和6年12月9日

公益社団法人岡山県バス協会会長 殿

中国運輸局自動車交通部長  
中国運輸局自動車技術安全部長  
(公印省略)

### 降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところですが、12月9日(月)午前10時頃、岡山県真庭市蒜山上徳山の市道で観光バスが道路脇に横転し、乗客11名が負傷するという誠に痛ましい事故が発生しました。(同日14時現在)

道路は雪が積もっており、運行について注意を要する状況でした。

本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保に遺漏のないよう、下記の事項について貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、事故の防止に努めるようお願いいたします。

### 記

気象情報(大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。)や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。

- ① 災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
- ② 気象予報や路面の状況、降雪状況等を勘案しつつ、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着を徹底すること。
- ③ 冬用タイヤの溝の深さがタイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことを日常点検時に確認すること。
- ④ 点呼時等において、運行経路の道路情報や、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
- ⑤ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
- ⑥ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行の中止等の指示を行うとともに、バスの運休、タクシーの配車の休止、宅配便の集配荷の休止など、サービスの停止に係る情報については、ホームページ等を通じて利用者に分かりやすく情報提供すること。
- ⑦ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。

中国自一第244号  
中国技保第114号  
令和6年12月9日

公益社団法人山口県バス協会会長 殿

中国運輸局自動車交通部長  
中国運輸局自動車技術安全部長  
(公印省略)

### 降積雪期における輸送の安全確保の徹底について

輸送の安全確保については、機会あるごとに注意喚起してきたところですが、12月9日(月)午前10時頃、岡山県真庭市蒜山上徳山の市道で観光バスが道路脇に横転し、乗客11名が負傷するという誠に痛ましい事故が発生しました。(同日14時現在)

道路は雪が積もっており、運行について注意を要する状況でした。

本格的な降積雪期を迎える中、輸送の安全確保に遺漏のないよう、下記の事項について貴会傘下会員に対し周知徹底を行い、事故の防止に努めるようお願いします。

### 記

気象情報(大雪や雪崩、暴風雪等に関する警報・注意報を含む。)や道路における降雪状況等を適時に把握し、以下の対策を講ずることにより、輸送の安全確保に万全を期すこと。

- ① 災害発生時の社内における連絡体制を改めて確認すること。
- ② 気象予報や路面の状況、降雪状況等を勘案しつつ、冬用タイヤの装着、チェーンの携行及び早めの装着を徹底すること。
- ③ 冬用タイヤの溝の深さがタイヤ製作者の推奨する使用限度を超えていないことを日常点検時に確認すること。
- ④ 点呼時等において、運行経路の道路情報や、気象情報に基づき、乗務員に適切な指示を行うこと。
- ⑤ 積雪・凍結時における要注意箇所の把握に努めること。
- ⑥ 気象状況が急変し、安全運行が確保できないおそれがある場合は、運行の中止等の指示を行うとともに、バスの運休、タクシーの配車の休止、宅配便の集配荷の休止など、サービスの停止に係る情報については、ホームページ等を通じて利用者に分かりやすく情報提供すること。
- ⑦ 乗務員に対して、スリップの要因となる急発進、急加速、急制動、急ハンドルを行わないよう指導するとともに、道路状況、気象状況に応じた安全速度の遵守、車間距離の確保について指導を徹底すること。